資料６

西洋なし「山形Ｐ４号」の品種特性

令和８年２月 10 日
農業総合研究センター
園芸農業研究所

１　品種の育成経過

（１）交雑親（平成８年交雑）

・種子親「ラ・フランス」

・花粉親「オーロラ」

「オーロラ」の特性
・昭和 39 年（1964 年）にアメリカで育成
・収穫時期は「ラ・フランス」よりも早い
・熟すと果皮が黄色味を帯び、芳香を放つ



収穫時　　追熟後
図１「山形Ｐ４号」

（２）選抜経過

・平成 18 年に初結実、平成 21 年に一次選抜、平成 30 年に二次選抜
・令和元年から主要産地４か所と庄内産地研究室にて現地適応性試験を開始
・令和７年度園芸作物奨励品種決定調査検討会にて「推薦」の評価
・令和７年度山形県園芸作物品種協議会にて「特定品種」に選定

２　品種特性

・収穫盛期は９月中下旬（満開後 150 日頃）で「ラ・フランス」より３週間程度早く収穫できる。収穫時の果肉硬度は 12～14 ポンド程度である。
・果実重は 350g 程度（14～16 玉中心）で、果形は不正円～短びん形である。外観は果皮のサビが多い。
・追熟日数は 21 日程度で、追熟後の果皮色は黄緑色～黄色になるため、食べごろの目安にできる。
・追熟温度は、15℃の方が 20℃より追熟の揃いが良好となる。
・追熟後の肉質はち密で滑らかとなり果汁が多く、石細胞が少ない。糖度は 15～16%程度、酸度は 0.1～0.2%程度となり、酸味が少なく、甘味が強く、香りが多く、食味の評価が高い。
・樹姿は、新梢が「ラ・フランス」よりやや細く、枝の先端が下垂しやすい。

表１　果実品質（園芸農業研究所、マメナシ台樹、５か年平均）

品種・系統名	収穫時				果皮色変化		追熟後					
	収穫日	満開後日数	一果重(g)	硬度(lb)	収穫時(c.c.[z])	追熟後(c.c.[z])	追熟日数	調査日	硬度(lb)	糖度(Brix%)	酸度(g/100ml)	食味評価[y]
山形Ｐ４号	9/20	150	336[x]	13.1	2.7	4.7	21	10/19	2.0	16.0	0.17	4.4
ラ・フランス	10/15	177	385	11.0	3.3	3.7	20	11/11	1.9	15.7	0.24	3.4

z:日本ナシ（地色）カラーチャート.　　y:5;極良，4;良，3;並，2;不良，1;極不良.
x:1果重は、8～9月の高温少雨で果実肥大が劣ったR５は除く.
※予冷は２℃一定、追熟は、15℃一定で行った。

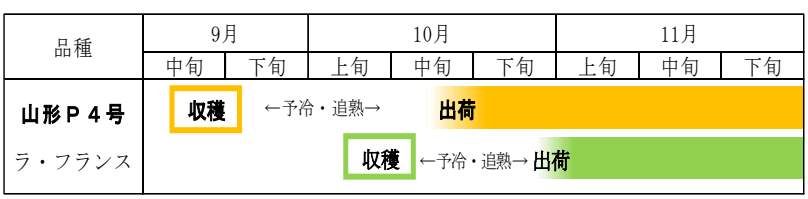


図２　収穫時期と出荷時期


図３「山形Ｐ４号」の結実状況